

みつくら 令和 8年 6月15日 第460 編集 「みつくら」編集委員会 花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2 大瀬川振興センター 電話45-6472 “お〜い!集まろう!創ろう!みんなの大瀬川!”	7年度が5人、令和6年度は2人であった。 恒久電気柵を延長して設置 下大瀬川美土里の会（熊谷俊彦代表）は、富沢橋と大瀬川橋の間約900メートルに恒久電気柵を設置することとしており、昨年県と協働して富沢橋から大瀬川橋方面へ約300メートル設置した。今年も県と協働し、大瀬川橋方面へさらに延長することとしている。県の協力は、恒久電気柵設置研修として県内の農業改良普及員約80人を2班に分け、それぞれ6月12日と18日の二日間かけて約200メートル設置する。またこれとは別に県農業振興課が9月に下大瀬川美土里の会の構成員と一緒に150メートル設置することになっている。 恒久電気柵設置場所は雑木や熊笹が生い茂っており、設置のためには雑木の伐採、熊笹の撤去、さらには下草刈りをする必要があったことから、5月19日、20日、22日に下大瀬川美土里の会執行部と若手の構成員がこれらの作業を実施した。県との協働により設置する残りの区間約260メートルについては、花巻市の補助や第九区自治公民館の支援を受け、今年の夏に設置することとしている。 一回目の草刈り作業を実施 下大瀬川美土里の会（熊谷俊彦代表）は5月30日、九区の構成員39人による一回目の草刈り作業を実施した。当日は晴天だったが、時折帽子が飛ばされるほどの強い西風が吹く中、1班は大瀬川橋から富沢橋までと吉沢線の路肩、2班は市道富沢線ほかの市道や農道の路肩、3班は市道富沢線や公民館への市道や農道などの路肩の草刈りを行い、最後に予定場所を終えた班は薬師堂川北側の草刈りを行って、午前中の作業を無事に完了した。会では10月17日までに今後4回の草刈り作業を予定している。 九区で環境整備とさなぶり（早苗響）が行われる 第九区自治公民館（菅原邦典館長）は5月31日、朝8時に41人が公民館前に集合し環境整備を行った。毎年行っている富沢橋から松林寺橋までの東側約河川敷500mの草刈り作業を男性32人が、女性9人が公民館の花壇に「マリーゴールド・ケイトウ・ペゴニア・ジニア」の花苗320本を植えた。河川敷の草丈が人の高さの所もあったが、昨年より早い1時間ほどで終了した。午後からは「さなぶり」が行われ35人が参加した。菅原館長は「このホールにも大瀬川活性化会議の補助を頂きエアコンを設置し、今日は暑いので試運転を兼ねて冷房を入れてみました。また、エアコン設置に伴い少し備品の整理を行っている中で、公民館落成式のビデオを見つけ懐かしく拝見しました。折しも今年は20年目となり記念式典を考えておりますのでご参加をお願い致します」と挨拶した。熊谷幸夫第一老人クラブ会長の乾杯でテーブルに並んだご馳走を食べながら祝宴に入り話に花が咲いた。その後中締めを山王海土地改良区総代の熊谷俊彦さんが行い、日が傾きかけた頃家路についた。	菅原瑠生さん高総体カヌー競技で三冠王 強風のため順延されていた県高校総体カヌー競技が、5月31日に県立御所湖広域公園漕艇場で行われ、新山家の菅原瑠生さん（南昌みらい部長3年）は、カヌー男子カヤックシングルで2分16秒44を記録して優勝、さらにカヤックペア（2分10秒87）、カヤックフォア（2分14秒10）でも優勝した。この活躍は、6月1日付の岩手日報に写真付きで報じられた。応援に駆け付けた祖父の清孝さんと祖母のひろ子さんも、記念写真を撮って喜びを分かち合った。菅原さんは「冬は腕だけでなく体全体で漕ぐことを意識して練習してきた。インターハイでは上位に食らいつけるよう頑張りたい」と語っている。さらなる活躍を期待したい。 訃報 堤田竈家の菅原キミエさんが、5月14日に97歳で逝去されました。菅原さんは前畑家（畠山敏弘さん宅）のお生まれで、嫁がれた当時は終戦直後ということもあり、食糧も十分ではない時代でした。生家である前畑家は、長寿の家柄としてよく知られています。叔母の辻村スミ子さん（林家）は103歳4カ月まで、父の畠山松右衛門さんは95歳まで、母の畠山キエさんは99歳8カ月まで長生きされました。そして姉の佐々木リヨさん（名古屋市）は現在99歳で、今もお元気に過ごされています。菅原さんは、多くの役職で忙しかったご主人・伊惣治さんに代わり、田畑の仕事に精を出し、家業に尽くされた方でした。若い頃は自給自足の時代で、縫い物も趣味として楽しんでいたといいます。また、菅原サツさん（中ノ家）、菅原キワ子さん（向家）、菅原ミヤ子さん（清四郎家）とは大変仲が良く、一緒に楽しんだゲートボールは良い思い出となり、帰宅後には土産話に花が咲いたそうです。除雪機のない時代に、菅原敏幸さん（新助家）宅まで雪払いをしたことは、今でも語り草となっています。さらに、大瀬川婦人消防協力隊の副隊長として地域に貢献されるなど、地域活動にも熱心に取り組まれました菅原さんのご冥福を謹んでお祈り申し上げます。 編集室だより 5月中旬、19時過ぎに大瀬川地内の市道で危うくトレーラーに追突しそうになりました。トレーラーは完全停車中で反射板にライトが届かなかったため、停車に気付かず非常に怖い思いをしました。この時期は、田かき・田植え作業でトレーラーを牽引しているのを見かけますが、日没が早くなる秋の稲刈りや秋耕転時にも同様に、路上駐車時は駐車コーンを前後に置くなど、事故を未然に防ぐ配慮がほしいと思います。交通事故はどちらの立場になっても良いものではありません。また、交差点や丁字路などで草が伸び見通しが悪い所は、進んで草を刈りましょう。事故のない安心・安全な地元にしましょう。
---	---	--